

あずま北小学校

かわら版

学校通信

- ・よく考える子
- ・思いやりのある子
- ・たくましい子



R4.6.2

いい顔 いい声 いい心

## 「しろつめ草の会」による 「読み聞かせ」

6月1日（水）の4時間目に1年生を対象にした「読み聞かせ」が行われました。久しぶりの「しろつめ草の会」の方々による読み聞かせです。代表の遠藤さんによると昭和60年頃からあずま北小学校で行われてきたようです。長い間引き継がれてきた活動の1つです。「読み聞かせ」といっても、大がかりな装置を用意してのものでした。子どもたちは、3つの話を聞くことができました。1つ目は、大型紙芝居で「おけやのてんのぼり」でした。2つ目は、大型絵本で「おじさんのかさ」でした。3つ目は、絵本の「ふしぎなヒーローやさん」でした。普通の大きさの本なので、三方向で同時に本を見る工夫がされていました。大きな紙芝居を見て子どもたちは、「わあー！」という大きな歓声を上げていました。話を聞く子どもたちの顔を見れば、どれだけ楽しかったかがわかりました。終わった後に感想を聞くとみんな「とても楽しかった。」「面白かった。」「また聞きたい。」と言っていました。

「読み聞かせ」を通して、子どもたちは様々な感情を持ち、心の成長にもつながっていると感じました。また、「しろつめ草の会」の方々との交流を通して、コミュニケーションや人とのつながりを感じることができました。貴重な体験です。「しろつめ草の会」の皆様、大変ありがとうございました。地域の方々に支えられていることも、改めて感じました。ありがとうございました。次回は、二学期を予定しています。どんな話の内容か、今から楽しみです。



左の写真は、大型紙芝居で「おけやのてんのぼり」の様子です。一枚一枚の絵は、丁寧に手で描かれたものでした。色彩もきれいです。右の写真は、大型絵本「おじさんのかさ」の様子です。子どもたちは、食い入るように耳を傾けています。